

市内循環バスの運賃改定案および乗合型A I オンデマンド交通の運賃案に対する
意見募集（パブリックコメント）実施結果について

1	意見募集期間	令和6年9月2日（月曜日）～令和6年9月13日（金曜日）
2	意見提出者数	8人
3	意見件数	11件

■意見の概要

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
1	市内循環バスの運賃改定案は高すぎる。運賃が100円だったので子供達と使っていたと思っていた。何でも物価が上がって大変な時になぜ値上げするのか。運行時間が少なすぎて使えないうえに、値上げするのか。	行田市市内循環バスの運賃は、平成29年の見直し以来、7年間据え置いてまいりました。今回の改定は、路線バスなど既存の公共交通との共存を図ること及び、本市の市内循環バスの今後の安定的な運行維持のために実施するものであり、燃料費の高騰や運転手の処遇改善などに充てさせていただきます。	なし
2	市内循環バスの運賃の150円から200円への改定については、物価が高騰している中、路線バスの運賃と比較しても妥当な額であり問題ない。キャッシュレス決済を現金よりも安価な料金(180円、190円等)にして、現金は設備の保守や集計管理等の加算額を上乗せした支払いやすいキリの良い金額設定(200円、300円)が良いと思う。	賛成のご意見として承りました。運賃の支払い方法に応じた運賃設定についてのご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	なし
3	乗合型A I オンデマンド交通の運賃案について、この料金設定では高いので、今のデマンドタクシーのままで良い。利用する立場になって考えると100m程度の間隔で簡易バス停(電柱やミラーに停留所No.を記載したものを括り付ける)を設定し、200円～300円程度で簡易バス停から乗り降りする方式にしないと利用者は見込めない。廃止される予定の東循環バスが運行している地域の人などは特に改悪に感じると思う。	乗合型A I オンデマンド交通の運賃案は、既存の公共交通（鉄道や路線バス、タクシー等）との共存を図っていくために、これらの運賃とのバランスも考慮し、タクシーよりも安く、路線バスよりも高い額で設定したものです。現行のデマンドタクシーと異なり、距離等に関係なく一律運賃としている他、障がい者や免許証の自主返納者への割引制度、妊産婦、小・中学生の運賃は半額とするなどの配慮も行	なし

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
		っております。 運行に対するご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	
4	主に、北西コースを利用している。 乗合型A I オンデマンド交通の高額な運賃案に、大変驚かされた。今まで、100 円でバスターミナル、行田中央病院、マミーマートに買い物に行けていたが、これからは、往復 1,200 円もかかってしまうので反対である。利便性が高まるとはいえ、高額な運賃では利便性も感じられない。気軽に乗れなくなるので、高齢者に限らず乗り控えも多くなると思う。 この運賃案では、今までデマンドタクシーを利用していた人だけが、より安く利用できる恩恵を受けるばかりで、循環バス利用者は負担が極端に増えるばかりである。片道 600 円もかかるなら、路線バスで熊谷駅まで行って買い物等を行う。このタクシーは利用しない。 この高額な運賃なら、今ある循環バスの方が大変ありがたい。廃止に反対する。 鴻巣市、熊谷市の循環バスが羨ましい。 来年 3 月までは循環バス(北西コース)にお世話になる。循環バス(北西コース)の運行継続を希望する。	乗合型A I オンデマンド交通の運賃案については、運転手不足や燃料費高騰の中、安定的に運行を継続できること、既存の公共交通（鉄道、路線バス、タクシー等）との共存を図っていくために、これらの運賃とのバランスに配慮すること、を主な視点として設定しております。 今回の地域公共交通の再編に当たっては、市内循環バスやデマンドタクシーの利用状況や収支状況に鑑み、利用が極端に少なかった 3 路線を廃止し、ご自宅から利用できる新たな乗合型A I オンデマンド交通へ移行することとしたものです。運行内容に関するご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	なし
5	65 歳で運転免許証を返納し、片道 3km 以上でも徒歩で買い物をしてきたが、足に疲労を感じるようになり、今年 7 月より市内循環バスの利用を開始した。東行田駅から利用し、ベルク、業務スーパー、乗り継いでベイシア、カインズなどを利用している。1 回の買い物の料金が 1,000 円未満なのに、乗合型A I オンデマンド交通の運賃案の資料の内容に変更されると、1 回往復	乗合型A I オンデマンド交通の運賃案については、運転手不足や燃料費高騰の中、安定的に運行を継続できること、また既存の公共交通（鉄道、路線バス、タクシー等）との共存を図っていくために、これらの運賃とのバランスに配慮すること、を主な視点として設定しております。 今回の地域公共交通の再編に当た	なし

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
	するだけで買い物代金を超えることになる。今年、行田市でも何件か高齢者運転の巻き込み死亡事故ニュースがあった。高齢者運転、買い物難民を増やす改悪のように感じる。ぜひ再考してほしい。	っては、市内循環バスやデマンドタクシーの利用状況や収支状況に鑑み、利用が極端に少なかった3路線を廃止し、ご自宅から利用できる新たな乗合型A I オンデマンド交通へ移行することとしたものです。	
6	乗合型A I オンデマンド交通では、A I を使うならば、例えばJ RのS U I C Aのように、現金支払いの不要な領域まで運賃形態を広げられないだろうか。市内のバスでは導入されているか。	乗合型A I オンデマンド交通ではキャッシュレス決済の導入を予定しております。	なし
7	行田市乗合型A I オンデマンド交通の運賃(案)は良く考えられていて良いと思う。	賛成のご意見として承りました。ご意見ありがとうございました。	なし
8	市内循環バスについて、教育文化センター「みらい」への便数を増やしてほしい。昔は水城公園のそばに図書館があり、市役所も近く便利だった。今は催し物や図書館へ行きたくても、停車しないコースが多く不便であり、人頼みになるので行けない。どの便でも止まるようにしてほしい。	市内循環バスの運行については、全国的に深刻化している運転手不足の中、運行事業者の協力を得ながら、現在の運行を維持できている状況にあります。 路線上にない目的地への外出につきましては、是非、新たに運行を開始する乗合型A I オンデマンド交通のご利用を検討いただけますと幸いです。	なし
9	市内循環バスを利用する人が少ないため、本数が少なく、一度乗ると3時間はこない。間違えると、恐ろしいことになる。バス停の段差が多くあって、乗り降りが困難である。脚を傷めるまで段差があることさえ気付かなかった。ひどいストレスを感じるので、バスはあきらめてデマンドタクシーを利用することもあった。バス停を1メートルずらすことで解消する問題ではないか。	市内循環バスと異なり、乗合型A I オンデマンド交通は、利用したい時にご自宅と指定乗降場所間を移動できる交通インフラですので、市内循環バスのように時刻表を気にせずにご利用いただけます。 今後、市内循環バスに替わり、この新しい交通インフラのご利用を検討いただけますと幸いです。 なお、乗降に不便なバス停につきましては、具体的に情報提供いただければ設置場所の移動も検討いたします	なし

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
		ので、情報提供をお願いいたします。	
10	市内循環バスについて、高齢者に必要なのは観光ルートではなく、日常に寄り添う買い物ルートである。	ご意見は、運行に関する貴重なご提案として参考にさせていただきます。	なし
11	①市報9月号より「消滅可能性自治体」となったことを踏まえて、去年の人数の増加（438人。月に36人）で見ていくと、今年の増加は去年よりはよい。可能性としては明るい。 ②私の意見では「消滅可能性自治体」とは、余命宣言を受けた身体に例えた場合に、心臓が弱って血液の循環が悪く薬漬けとなっている身体と考える。健康になるためには、全身の血流を改善し、心臓を強くする必要があり、そのためには、脳がしっかりと前向きに体を動かしていく必要がある。 ③行田市における「脳」は市役所であり、「心臓」は交通機関のかなめである「JR行田駅」、「血管」は市内を走る「交通機関」、「血流」は人々の動き、「薬」はマイカーと考える。薬がないと生きていけない。 ④現在の問題は、北と南でまるで、開発途上国と文化国家のように、交通機関がバスターミナルで寸断されていることと考える。バスの起点を「JR行田駅」にして、そのまま、「総合福祉会館」まで、接続することにより、北側の住民が、JR行田駅、行田病院、業務スーパー（水城公園前）、カインズ、ベイシア（持田南）、ヤオコー（門井2丁目）、トップ（押上町）まで行ける。JR行田駅、押上町からは、15分ほどで、旧吹上町の商業施設ユニクスを利用できる。行田病院まで、午後に出かけても帰れる。	市外へ通じる基幹交通と公共交通とのネットワーク形成は、本市における大きな課題の一つとして「行田市地域公共交通計画」に掲げております。 この点からもJR行田駅とのアクセス向上は、本市において公共交通を再編していく上での大きな視点と考えており、いただきましたご意見につきましては、今後の公共交通再編に当たっての貴重なご意見とさせていただきます。	なし

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
	(現状では、午後は絶対に無理) 午後 4 時 30 分過ぎに、病院からデマンドタクシーを呼んでも、電話に出ない。 いろいろな障害 (バス会社が運転手優先の時刻表を組んでいる、駅周辺の地主の開発への反対など)があると思うが、JR 行田駅周辺に、人が多く出入りし活性化すると、大きな企業が必ず目を付けて、改善していく可能性もあると思う。 これまでに国内外の数か所で暮らしてきたが、行田市は素晴らしいところだと感じている。市役所が、もっと強く前向きに推し進めていくことを望んでいる。新しい素晴らしい市長を信じて進んでほしい。		